

情 報 公 開 文 書

研究の名称	透析用動静脈シャントに対する血管内治療における腋窩静脈穿刺法の安全性および有用性の検討
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・職名および氏名)	富山大学附属病院 放射線部 助教 鳴戸規人
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。</p> <p>【研究の目的・方法】</p> <p>血液透析に使用するシャント（透析用の血管）は、長期間の使用により血管が細くなったり、詰まりかけたりすることがあります。その場合、カテーテルを用いて血管の内側から狭い部分を広げる「血管内治療（VAIVT）」が行われます。通常は前腕などの静脈からカテーテルを挿入しますが、シャントの位置や狭くなっている部分の場所・数によっては、この方法だけではすべての病変に十分に対応できない場合があります。そのような症例に対して、当院では超音波で確認しながら、肩の静脈（腋窩静脈）からカテーテルを入れる方法を用いることがあります。本研究では、この腋窩静脈からのアプローチが、どの程度安全で、どのくらい実用的（実行可能）であるかを明らかにすることを目的としています。</p> <p>対象は、過去 14 年間に当院で行われた透析シャントに対する血管内治療（VAIVT）のうち、透析用動静脈シャント／グラフトを対象とした症例です（約 600 件の手技を想定）。その中から、腋窩静脈からカテーテルを挿入して治療を行った症例を抽出し、治療が予定どおり最後まで行えたか（技術的成功）、静脈穿刺部に出血や血腫などの合併症が起きなかったか（安全性）、止血にどのくらい時間がかかったか、その後シャントが再び狭くなるまでの期間などを調べます。研究には、電子カルテ、画像検査（レントゲン・CT など）、透析記録など、診療のために既に記録されている情報のみを使用し、新たな検査や治療は一切行いません。集計・解析にあたっては、患者さん個人が特定できないように、ID 番号に置き換えるなどの匿名化を行います。</p> <p>【研究期間】</p> <p>実施許可日 ～ 2026 年 12 月 31 日</p> <p>【研究対象者】</p> <p>2011 年 11 月～2025 年 11 月に透析用動静脈シャント／グラフトに対して透析シャントに対する血管内治療（VAIVT）を受けられた方が対象となります。</p> <p>【研究資金、利益相反の状況】</p> <p>本研究の実施には、放射線診断・治療学講座の医局・講座費を使用します。</p> <p>本研究に関係する企業等は存在しないため、本研究において申告すべき利益相反はありません。</p> <p>【個人情報の取扱い】</p>

	<p>氏名、診療録 ID 等の個人の識別が可能な記述は用いず、個人とは無関係な研究用識別番号を付すことで他の情報と照合しなければ個人を識別できないように加工します。加工された情報は施錠およびパスワードロックによりアクセスが制限された放射線診断科 PC で管理します。本研究に関する情報等は研究結果の最終公表後から 10 年間保管し、電子ファイルの消去（データ消去ソフト使用）により復元不可能な形で廃棄します。</p> <p>【研究結果の公表の方法】 医学雑誌での発表。</p> <p>【試料・情報の他機関への提供有無】 無</p> <p>【外国にある者への提供について】 該当なし</p>
②利用又は提供する試料・情報の項目	<p>【試料・情報の項目】 電子カルテ等の診療記録から、年齢や性別、基礎疾患、透析導入からの期間、シャント作成部位、シャント作成からの期間、シャント血管狭窄の部位や程度、血管内治療時に穿刺した血管、手技に用いた道具、手技時間などを収集します。</p>
③利用又は提供を開始する予定日	<p>【利用又は提供を開始する予定日】 2026 年 1 月 1 日</p>
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院 山本善裕
⑤提供する試料・情報の取得の方法	対象症例の情報は、電子カルテ、放射線情報システム（RIS）、画像保管システム（PACS）、透析記録など既存の診療記録から後ろ向きに収集します。
⑥利用する者の範囲	富山大学附属病院 放射線部 鳴戸規人
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院 放射線部 鳴戸規人
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	<p>研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究期間への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。</p> <p>電話番号：076-434-7326 FAX：076-434-5031 E-mail：naruto@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名：富山大学附属病院 放射線部 鳴戸規人</p>